

平成31年2月 吉日

会員各位

一般社団法人山形県言語聴覚士会
会 長 荒井 晋一

症例検討会 演題募集延長のお知らせ

日頃より会員の皆様には当会にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、今年度の症例報告会の演題を募集しておりましたが、下記の通り演題募集の締め切りを延長いたしましたので、お知らせいたします。つきましては、会員の皆様には積極的に申し込み頂きますよう、宜しくお願いいたします。

記

◆開催日時：2019年3月2日（土）13：30～16：00 受付13：00～

◆登録締切：2019年2月25日（月）18時

◆会 場：山形ビックウィング4F研修室

◆募集要項

1. 申し込み資格

- ・本会の会員であれば誰でも申し込み可能。
- ・ST経験が1～10年目の方は積極的に申し込むようにしましょう。

※各職場責任者も教育的視点から発表を促すようにして下さい。

症例報告作成にあたり、必ず指導者がつくように各職場で調整して下さい。一人職場で指導者をつけるのが困難な場合には、近隣施設の経験豊富なSTに指導してもらうようにして下さい。それでも指導者を見つけるのが困難な場合には当会事務局にご相談下さい。こちらから指導者を推薦いたします。

- ・日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム基礎講座終了に必須の「症例検討・発表」に該当。当日、症例検討証明書をお渡しします。

2. 発表

①発表内容

個々の症例について発表・検討したものに限る。業務関連の報告やアンケート・複数症例に関する検討は該当しない。

②発表方法

口演は1演題につき発表15分、質疑応答15分の30分。発表はパワーポイントでお願いします。当日のパソコン操作は自分で行って下さい。

※演題数によって、時間の調整をお願いする場合があります。

③発表データ

発表用データは power point のみとします (power point2013 以降を推奨)。PC は当会で準備いたしますので USB メモリにてデータをお持ちください。Mac で作成されたデータは Windows PC にて文字化け等の確認をしておいてください。持参の PC を使用することも可能ですが、MacPC の場合はプロジェクターへの変換ケーブルを各自ご準備下さい。発表で動画を使用される方は事前に研修部にご連絡下さい。

演者の方は、当日早めに会場に来ていただき、動作確認行いますのでご協力ください。

④参考文献

文献を引用する場合には、引用個所に著者名と発表年を記載して下さい。

例 藤島 (2001) によると・・・／・・・とされている (大橋ら 1958)

3. 抄録作成

当会ホームページの別紙様式を参考に、演題名、所属・氏名、指導者、キーワード (3 つ)、抄録本文の流れで作成して下さい。フォントはサイズ 10.5 の MS ゴシックとし、抄録本文は 600 字以内にまとめて下さい。抄録は目的、症例、経過、結果、考察がわかりやすいように作成をお願いします。

4. 研究倫理

症例検討で発表する事を症例やその家族に説明し、了承を得てから発表して下さい。また、得られた個人情報については、匿名性および秘密保持を行って下さい。

演題申し込みは2019年2月1日(金)まで、抄録提出は2月8日(金)まで
当会千葉 (h.chiba@med.id.yamagata-u.ac.jp) にメールでお送りください。

以上

問い合わせ： 山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部 千葉寛之 (TEL 023-628-5718)
